

平成 30 年度

食育・健康づくりに関する

市民アンケート調査報告書

平成 30 年 12 月

新潟市

目 次

第1章 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査の設計	1
4. 回収結果	1
5. 集計結果の数字の見方	2
6. 回答者の構成	3
第2章 調査結果	7
1 体格 (BMI の状況)	7
2 「食育」に対する意識	8
(1) 「食育」への関心度	8
(2) 「食育」の実践度	13
(3) 食育を実践していない理由	18
(4) 食べ物を無駄にしないための行動	20
(5) 伝統的な料理や作法の大切さ	25
(6) 地域や家庭で受け継がれてきた料理や食べ方・作法の継承	30
(7) 地域や家庭で受け継がれてきた料理や食べ方・作法の次世代へ伝承	35
3 日ごろの食生活の状況	40
(1) 「地産地消」の実践度	40
(2) 主食・主菜・副菜のそろった食事の回数	45
(3) 生活習慣病予防や改善を意識した食生活の実践度	50
(4) 健康のための食事の認識と程度の度合い	55
(5) 朝食の回数	63
(6) 朝食を食べない理由	68
(7) 地域や家族、友人などと食卓を囲んで食事をするものの大切さ	70
(8) 家族と朝食を食べる回数	75
(9) 家族と夕食を食べる回数	80
(10) この1週間で朝食または夕食を家族と食べた回数	85
(11) 家族と食事を一緒に食べるものの良い点	90
(12) 家族との食事に対する意識	93
(13) ゆっくりよく噛んで味わって食べる頻度	108
(14) かんで食べる時の状態	113
4 「食の安全」について	118
(1) 食の安全に対する関心度	118
(2) 特に関心があること	123
(3) 食の安全に関する知識を持っている程度	125
(4) 安全な食生活を送ることについての判断の程度	130
(5) 新潟市における食の安心・安全の確保に対する取組状況	135
5 健康づくりに対する意識や状況	140
(1) 自身の現在の健康状態	140
(2) 睡眠による休養	145
(3) ストレスがある時の対処法	150
(4) 定期的に継続している運動の実施状況	152
(5) 1週間に10分以上続けて歩くことの有無	157

(6)	1週間に10分以上続けて歩く日数.....	162
(7)	1日の合計歩行時間.....	167
(8)	1日60分くらいの運動習慣.....	172
(9)	この1年間での運動の有無.....	177
(10)	この1年間での運動日数.....	182
(11)	喫煙習慣.....	187
(12)	最近1か月間の受動喫煙の状況.....	192
(13)	慢性閉塞性肺疾患（COPD）という言葉や意味の認知度.....	193
(14)	飲酒の頻度.....	198
(15)	平均飲酒量.....	203
(16)	最近1年間の歯科健（検）診の受診状況.....	208
(17)	歯間部清掃用具の使用状況.....	213
(18)	自身の歯の本数.....	218
(19)	「内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）」という言葉や意味の認知度.....	223
(20)	メタボリックシンドロームの予防・改善の取り組み状況.....	228
(21)	メタボリックシンドロームの予防・改善のために実践していること.....	233
(22)	「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」という言葉や意味の認知度.....	235
(23)	最近1年間の健（検）診や人間ドックの受診状況.....	240
(24)	最近1年間のがん検診の受診状況.....	242
(25)	がん検診の検診場所.....	244
(26)	がん検診を受けなかった主な理由.....	255
(27)	地域の人とのつながりの強さ.....	260
(28)	最近1年間のボランティア活動、地域社会活動の参加状況.....	265
6	農林漁業体験について.....	267
(1)	農林漁業体験の参加経験の有無.....	267
(2)	参加した農林漁業体験の内容.....	272
(3)	今後の農林漁業体験への参加意向.....	275

第 1 章

調査概要

第1章 調査概要

1. 調査目的

市民の食育・健康づくりに対する意識や関心、日頃の生活等について把握し、「新潟市食育推進計画（第3次）」「新潟市健康づくり推進基本計画（第2次）」を含む健康づくり関連計画の推進のための基礎資料とする。

2. 調査項目

- (1) 体格（BMIの状況）
- (2) 「食育」に対する意識
- (3) 日頃の食生活の状況
- (4) 「食の安全」について
- (5) 健康づくりに対する意識や状況
- (6) 農林漁業体験について

3. 調査の設計

- (1) 調査地域 新潟市
- (2) 調査対象 満20歳以上の男女個人
- (3) 標本数 3,000人
- (4) 抽出方法 系統抽出法
- (5) 調査方法 郵送法（調査票の配布・回収とも）
- (6) 調査期間 平成30年9月3日～9月19日

4. 回収結果

有効回収数（率） 1,404人（46.8%）

【参考】性別、年齢別、居住地区別回収結果

(1) 性別

調査対象者	標本数	回収数	回収率
男性	1,446人	613人	42.4%
女性	1,554人	767人	49.4%
性別不明		24人	

(2) 年齢別

調査対象者	標本数	回収数	回収率
20～29 歳	317 人	85 人	26.8%
30～39 歳	424 人	135 人	31.8%
40～49 歳	519 人	218 人	42.0%
50～59 歳	491 人	253 人	51.5%
60～69 歳	494 人	271 人	54.9%
70 歳以上	755 人	436 人	57.7%
年齢不明		6 人	

(3) 居住地区別

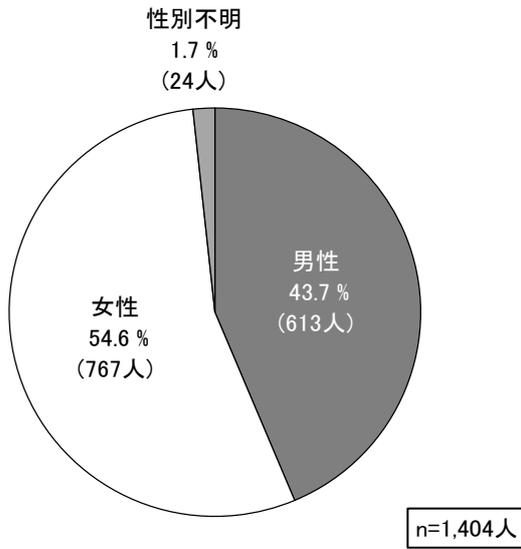
調査対象者	標本数	回収数	回収率
北区	266 人	112 人	42.1%
東区	520 人	231 人	44.4%
中央区	664 人	321 人	48.3%
江南区	258 人	123 人	47.7%
秋葉区	294 人	127 人	43.2%
南区	175 人	87 人	49.7%
西区	618 人	297 人	48.1%
西蒲区	205 人	100 人	48.8%
居住地区不明		6 人	

5. 集計結果の数字の見方

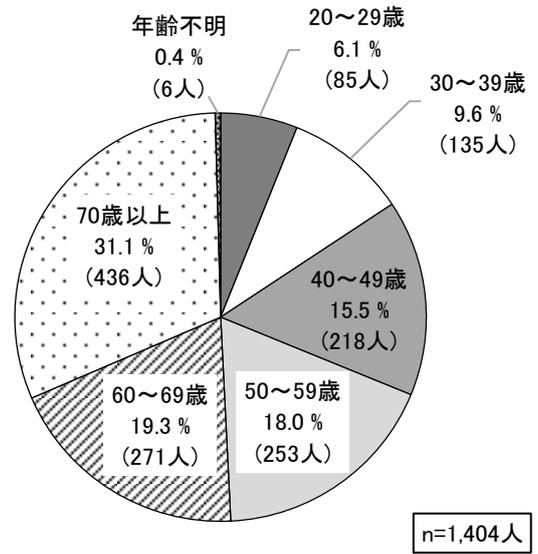
- (1) 結果は百分率 (%) で表示し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出した結果、個々の比率が合計 100% にならないことがある。
また、複数回答 (2 つ以上の回答) では、合計が 100% を超える場合がある。
- (2) 図表中の「n (number of cases の略)」は、質問に対する回答者の総数 (該当者質問では該当者数) を示し、回答者の比率 (%) を算出するための基数である。
- (3) 本文及び図表中、意味をそこなわない範囲で簡略化した選択肢がある。

6. 回答者の構成

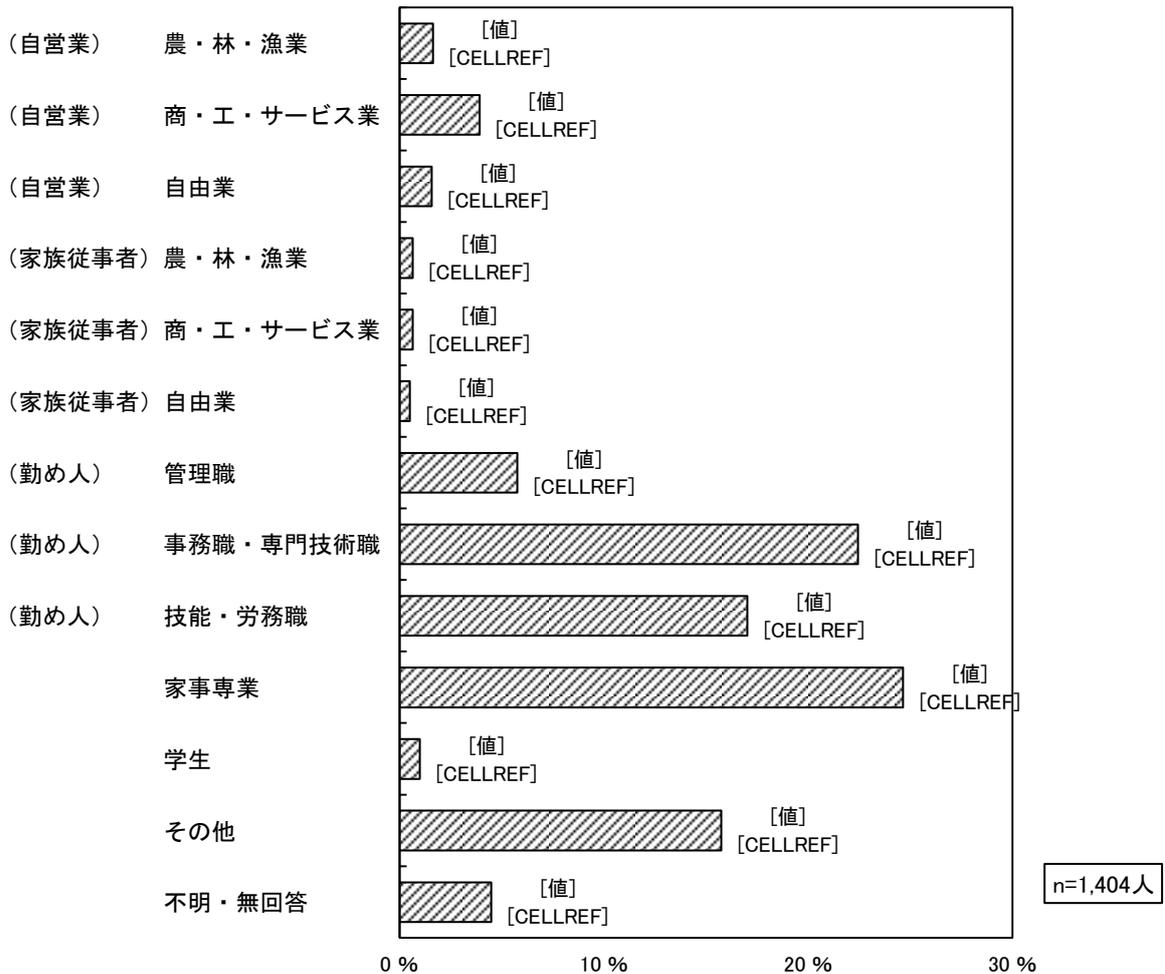
(1) 性別



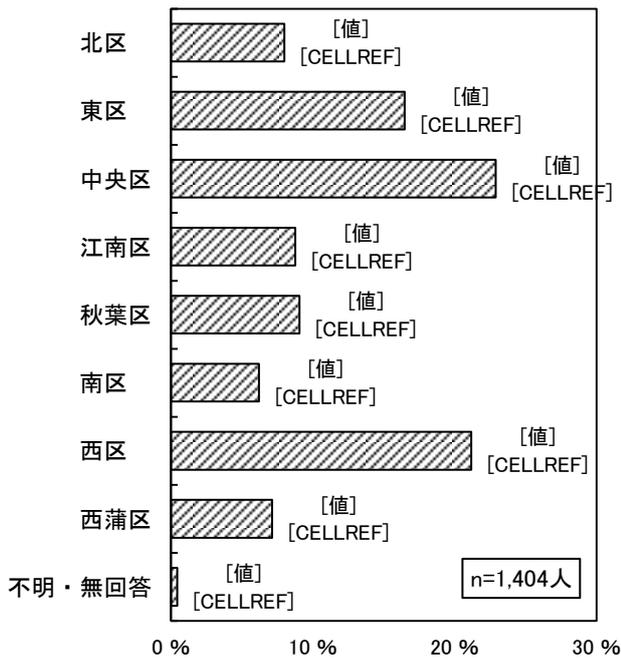
(2) 年齢



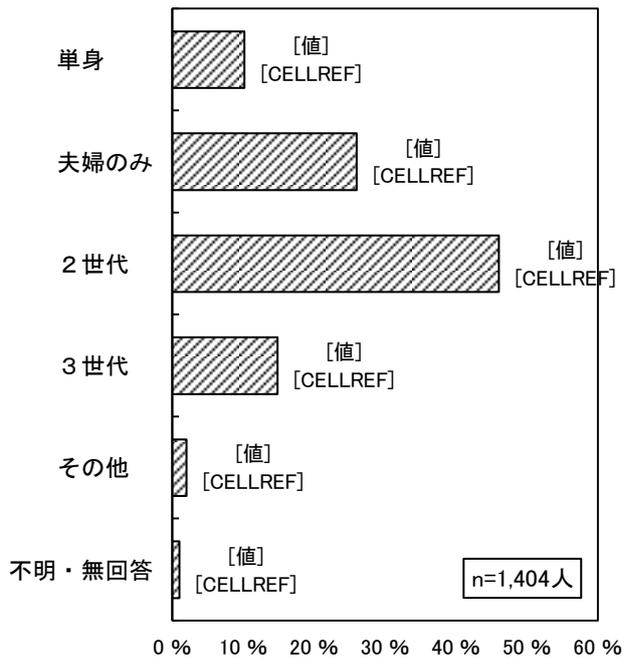
(3) 職業



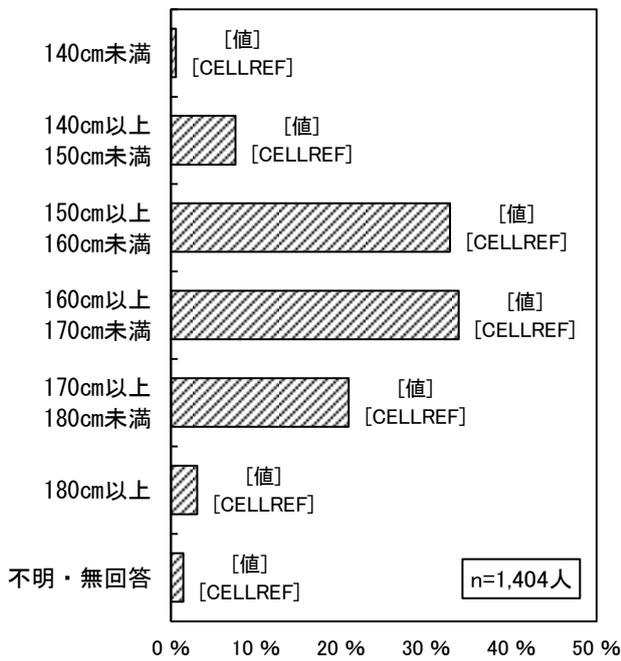
(4) 地区



(5) 家族構成



(6) 身長



(7) 体重

